

R3.12.22 安定・効率輸送協議会(3部会合同会合)

【資料2】 海事産業強化法の成立

海事産業強化法 (海事産業の基盤強化のための海上運送法等の一部を改正する法律)



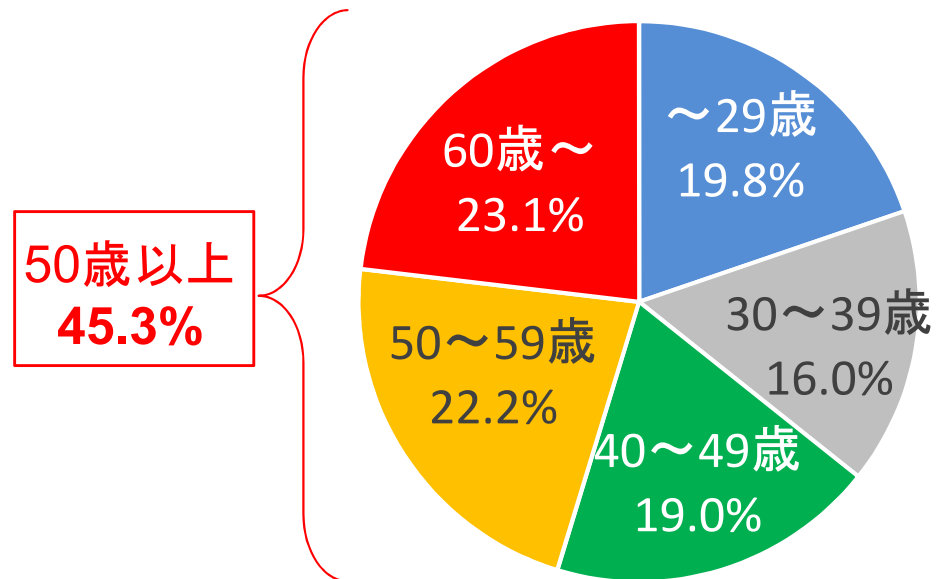
船員分野の課題

内航船員の高齢化が顕著
(約45%が50歳以上)
※全産業の平均は31%

船内という閉鎖空間で、24時間労働と生活を繰り返す特殊な労働環境

長時間労働や時間外労働の多さ、船内の人間関係等が疎遠され、新人船員の定着の阻害要因に

<内航船員年齢構成（令和2年）>



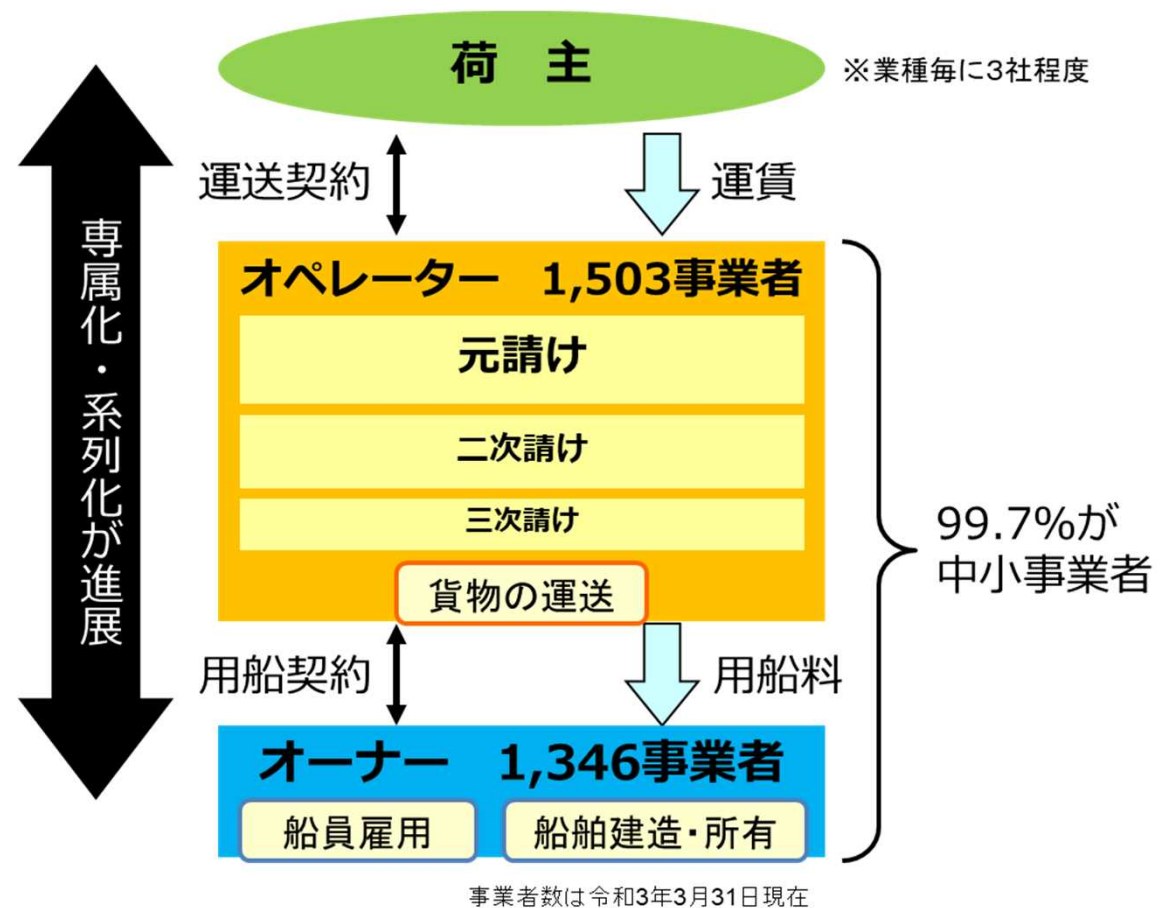
「船員の働き方改革」を進め、人材を継続的に確保できる環境整備が必要

内航海運業の課題

荷主企業との硬直的關係・脆弱な事業基盤
(99.7%が中小事業者)

荷主よりも立場が弱いため、対等な交渉で十分な運賃等を収受できない場合もあり、収益性が低い

運航・経営の効率化の取り組みが必要



「荷主等との取引環境の改善」、「内航海運業者の生産性向上」により、内航海運業の経営力向上を図ることが必要